

横浜市立東鴨居中学校 令和3年度 体育・健康プラン

～体育・健康に関する指導の全体計画～

1 中期学校経営方針

(1) 学校教育目標と教育課程全体で育成を目指す資質・能力

学校教育目標	教育課程全体で育成を目指す資質・能力
「自ら学び 社会とつながり ともに未来をつくる人」 ヒ 一人ひとりの個性を伸ばします (徳) ガ 学習の基礎基本の定着を図ります (知) カ 課題を解決する力を向上させます (知) モ モチベーション (意欲) をもって創造していく力を向上させます (体) と 共に生きる心とコミュニケーションの力を向上させます。	(心身ともにたくましく生きる力) (問題発見・解決能力) (言語能力) (自分作りに関する力)

(2) 学校経営中期取組目標

学校経営中期取組目標
小中・家庭・地域と連携し、生徒と教職員が力を合わせて、「当たり前」の事を「当たり前」にできる学校を目指します。 ○確かな学力を身に付け、夢、希望、目標をもち、自立して生きていく生徒を育てます。(知) →自分を律し、高め合える生徒 ○人を思いやる優しさと豊かな感性を磨ける活動に取り組みます。(徳) →相手の思いを受け止め、仲間や学校の伝統を大切にできる生徒 ○一人ひとりの個性を大切にし、心と体の健康を意識し生き生きと生活する生徒を育てます。(体) →自尊感情をもった生徒 ○人とのコミュニケーションを通して、グローバルな視点をもった地域社会に貢献できる生徒を育てます。(公・開) →あいさつができる生徒

(3) 体育・健康に関する指導の重点取組分野・取組目標・具体的取組

重点取組分野	取組目標	具体的取組
健やかな体 担当 保健体育科 保健安全	・自己の体力を主体的にとらえ、自ら自己の体力の向上と健康な体を培うことを図る。 ・学校保健委員会で保健活動を充実させる。	①新体力テストの結果を分析し、家庭生活と関連付けた体力の向上、生活習慣の改善を図る。 ② 自己の健康のために、課題解決できる能力の育成を目指し、保健体育科を中心に健康づくりを意識した授業展開に努める。 ③ 健康の保持増進のために学校保健委員会で研究発表し、発信する。

2 体育健康に関する実態把握

(1) 体育・健康に関する実態

- ・前年度以前の傾向として、運動やスポーツの実施状況は横浜市平均より高いが、全国平均より大きく下回っている。
- ・前年度以前の傾向として、朝食の有無は全国・市ともに平均より高くなっている。
- ・前年度以前の傾向として、睡眠時間は両学年とも、横浜市の平均以下であるが、全国平均は上回っている。

(2) 体力の概要の分析

- ・本校の傾向は中学入学後の体力の向上スピードが鈍ることがあげられる。その結果、他地域との体力差が顕著になってしまふことがうかがえる。
- ・本校はボール投げの値が特に低く、以前からの課題であるため、急に回復しているとは期待できない。引き続き、学校・地域の課題として、小学校とも連携しながら関連する体力の向上に努めていきたい。

3 体育・健康に関する具体的取組

教科

《体育科・保健体育科での取組》

運動の楽しさを味わい積極的に運動に親しむ態度の育成を目指して、仲間と協力して学習に取り組む楽しさを実感できる学習活動にする。また、体づくり運動では自分の体力を分析し、自己の体力について客観的に課題を把握し、主体的に学習する中で課題解決につながる授業展開をする。

《他教科での取組》

技術・家庭科と連携して食と健康について考える。中学生の時期の運動や休養（睡眠）の必要性や、成長のために食事から摂取する栄養のバランスについて学習する。

道徳・特活・総合

〈特活〉

- ・学校保健委員会を通して、生徒の身近な健康課題を取り上げて全学年を通して発表、呼びかけを行う。
- ・体育祭では、全学年、学年種目の一つとして大縄跳びに取り組み、昼休みの練習により団結と協力する姿勢を高め、体力の向上を図る。

〈総合〉

- ・地域の中で多様な他者と関わりながら自らのなすべき役割を自覚するとともに、避難・防災訓練などを通して、主体的に地域社会の防災・減災のために行動することで社会貢献・社会参画に意義を認識できるようにする。

〈道徳〉

- ・内容項目 A- (3) 節度、節制での授業展開を中心に「望ましい生活習慣を身に付け、心身の健康の増進を図り、節度を守り節制に心掛け、安全で調和のある生活をする」態度を育てる。

課外活動

- ・運動部活動の推進と充実
- ・横浜マリノスによる1年生生徒を対象とした「食育教室」を継続させたり、全校生徒を対象に「食育教育」の充実を図ったりする。
- ・学校保健委員会と連携した健康・安全に対する生徒の意識向上への取り組み。

令和3年度 東鴨居中学校 **体力向上1校1実践運動**

《名 称》 主体的な外遊びの推進

《ねらい》 運動機会の確保、運動に親しむ姿勢の育成

《内 容》 体育祭前の大縄練習や、生活委員を中心に昼休みにボールの貸し出しを行うことで、体力を向上させたり、自ら運動に親しむ態度を養ったりするよう実践する。